

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1000

ファイル No. 209

14-L 損益算

中受ゼミ G

1

ある同じ品物を A 店と B 店が、それぞれ 100 個ずつ売りました。A 店は原価の 2 割増しの定価をつけ、B 店は原価の 1 割 8 分増しの定価をつけました。100 個ずつ定価で全部売ると、A 店の利益が B 店の利益より 1000 円多くなる予定でした。しかし、A 店は定価で何個か売ってから、残りのすべてを定価の 1 割引きで売り、B 店も定価で何個か売ってから、残りのすべてを定価の 40 円引きで売りました。その結果、B 店の利益が A 店の利益より 500 円多くなりました。また、A 店と B 店が定価で売った個数の合計は 100 個でした。このとき、次の各問いに答えなさい。ただし、消費税は考えないものとします。

- (1) この品物 1 個の原価は、何円ですか。
- (2) A 店がこの品物を定価で売った個数は、何個ですか。
- (3) この品物を A 店と B 店がそれぞれ売っている途中で、A 店と B 店の売り始めてからの売り上げが等しく、売った個数も同じになったときがあると考えられますか。あれば、そのときの個数を求めなさい。なければ、「なし」と答えなさい。

2

総額 78000 円で仕入れた品物を、1 個 650 円の定価で売りました。全部売れたら 30% の利益になる予定でしたが、実際には何個か売れ残りました。そこで残りすべてを定価の 2 割引きで売ったところ、20% の利益になりました。

- (1) 仕入れた品物は何個ですか。
- (2) 定価で売れた品物は何個ですか。